

東日本大震災復興支援事業

きぼうの桜

植樹祭総まとめ

きぼうの桜とは、

若田光一宇宙飛行士とともに宇宙を旅した日本屈指の名桜の直系子孫「宇宙桜」を植え、千年風化しない避難の目印、そして宇宙からも見える復興のシンボルとして、この星の子孫たちへ残す事業です。

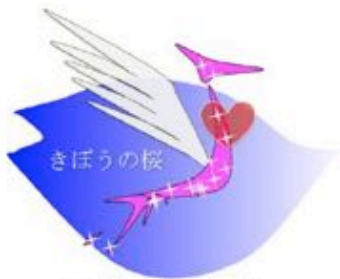
宇宙桜は、樹齢千年級の、日本を代表する巨桜の遺伝子を受け継ぎ、30年で堂々たる大樹に、100年後には雪山のような巨樹に成長し、千年生き続けるでしょう。

きぼうの桜は、21世紀に生きる私たちが、31世紀の子孫たちに贈る未来遺産の創造事業なのです。



一般財団法人ワンアース

<http://www.the-one-earth.org/jp/>



きぼうの桜

津波の被害を受けた全ての市町村の津波到達点上に宇宙桜を植えます

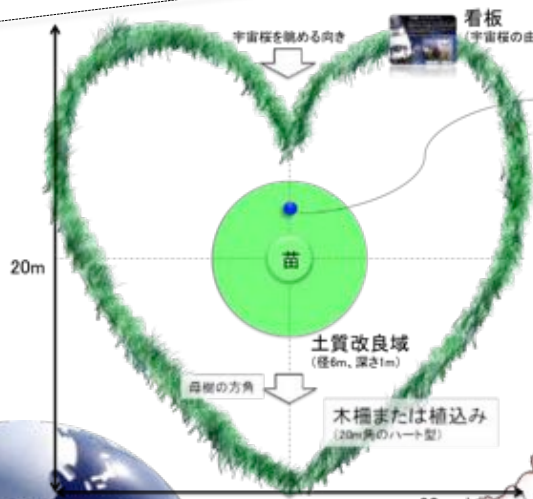
きぼうの桜

千年の津波から、千年の桜が守ってくれる



- ①巨桜が避難の目印に
安全圏を示す、子孫に伝承できる目標物
- ②雄々しい宇宙桜は希望のシンボル
尋常でないその生命力は、観る者に生きる力を与えてくれる
- ③新しい観光資源として
一本有るだけで渋滞が起こるほどの観光名所になる
- ④東北海岸で宇宙桜の巡礼ができる
地域交流、そして数千年続く文化事業を、今、はじめましょう

宇宙桜とは、若田光一宇宙飛行士とともに、宇宙を旅し、地球を4100周した名桜(日本三大桜含)の種から育てられた巨桜の直系子孫。数千年生き、公園の桜の数倍巨大化する、稀少な品種です。



約20m角のハート型の木柵または植え込みで根を保護する。
ハートの先は、宇宙桜の母樹の方角を向いている。ハートのくびれから、木道またはステージで苗木に近づけるようにする
絆石は、きぼうの桜計画共通で、地球を象った球状で、小さく自立たぬ物とする。

- ♡洋野町
- 久慈市
- 野田村
- 普代村
- 田野畑村
- 岩泉町
- 宮古市
- 山田町
- 大槌町
- ♡釜石市
- 大船渡市
- 陸前高田市
- ♡気仙沼市
- 南三陸町
- 女川町
- ♡石巻市
- 東松島市
- 松島町
- 利府町
- ♡七ヶ浜町
- 多賀城市
- 塩竈市
- ♡名取市
- 仙台市
- 岩沼市
- 巨理町
- 山元町
- 新地町
- 相馬市
- ♡福島市
- ♡川俣町
- ♡南相馬市
- ♡飯館村
- ♡浪江町
- 双葉町
- ♡富岡町
- 大熊町
- ♡檜葉町
- 広野町
- いわき市

青字は実施計画中(14)
桜色♡は植樹済み(13)
<2019年4月時点>



山高神代桜 山梨県北杜市 樹齢2000年 伝・日本武尊御手植
根尾谷淡墨桜 岐阜県本巣市 樹齢1500年 継体天皇御手植
三春滝桜 福島県三春町 樹齢1000年
醍醐桜 岡山県真庭市 樹齢1000年 伝・後醍醐天皇ご鑑賞
ひょうたん桜 高知県仁淀川町 樹齢500年
角館武家屋敷桜 秋田県仙北市 樹齢300年超

2013年3月3日 東京・多摩に宇宙桜園誕生

ここに来ると 心が宇宙と共鳴するみたい
宙に向かって立つ あなたがいる場所だから

桜をこよなく愛する多摩の市民活動として、2009年から計画され、2013年3月3日、宇宙を旅した三春滝桜、醍醐桜、ひょうたん桜、稚木の桜が現地から贈呈され、植樹されました。【多摩商工会議所、多摩市、東京都】



宇宙醍醐桜



宇宙ひょうたん桜



宇宙滝桜



醍醐桜の植樹



稚木の桜の植樹

2015年4月19日 淡路夢舞台・阪神淡路大震災復興20年

2015年4月19日、阪神淡路大震災から20年。復興、そして東北にエールを贈るため、淡路島、夢舞台の緑地に、宇宙を旅した山高神代桜、醍醐桜、ひょうたん桜、ササユリ、コスミレを植樹植栽しました。【夢舞台、淡路市、兵庫県】



山崎直子宇宙飛行士の特別講演会も



宇宙桜(ひょうたん桜)

エドヒガン(バラ科サクラ属)

奇蹟 高知県高知市川島町

2010年、樹齢500年を誇る「ひょうたん桜」の種が奈良の経典たちによって
され、地球環境保全 自然環境保護の大切さを伝える国際的プロジェクト
「花の贈り物」により、高知市川島町へ送られました。
2011年、ササユリ・コスミレと一緒に到着された桜の種は、高知市川島町
にある日本の実業家「おはる」によって、2011年4月19日の植樹を行った
際、高知市川島町に贈呈されたことに由来しています。
2013年3月に淡路島に到着した種は、2013年3月に淡路島に到着し、「宇宙桜」として
植栽されたことにより、2015年4月19日に淡路島に贈呈され、ここに
この「宇宙桜」を贈呈することによって、高知市川島町と淡路島の絆が
ここに結ばれたのです。
平成27年4月19日撮影



きぼうの桜1号 宮城県気仙沼市・大島中学校

宇宙ひょうたん桜

2012年春、大島中学校に植樹

2018年夏の状態(樹高7m)



満開・2017年春



植え替え 2016年2月

全校生徒です！(2018年4月)



2015年夏の状態(樹高5m)



きぼうの桜サミット2018参加メンバー

きぼうの桜、2017年3月11日・福島県檜葉町

公益社団法人
国土緑化推進機構
National Land Afforestation Promotion Organization



ゆるキャラ ゆず太郎も参加



しゅうさえこ先生による歌唱



きぼうの桜、2017年3月19日・岩手県洋野町



きぼうの桜合唱団(大野小・中学校、種市小・中学校のみなさん)



きぼうの桜、2017年3月27日・宮城県石巻市

岐阜大学教育学部附属中学校から 石巻市立住吉中学校へ贈呈



岐阜大学教育学部附属中の浅野教頭先生から挨拶



苗の贈呈



フライト証明書と継石の贈呈

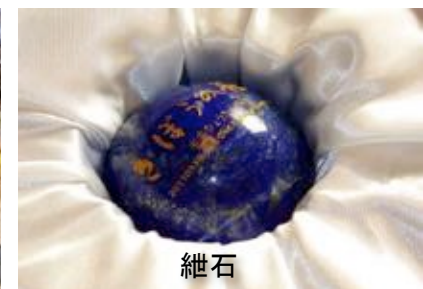
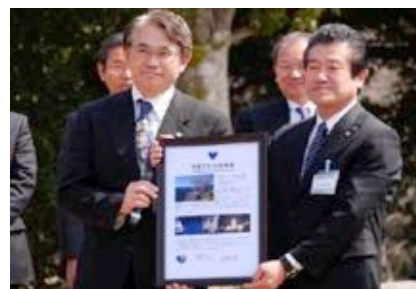


春休み中にもかかわらず、200名近い生徒が集まってくれました

きぼうの桜、2017年3月30日・宮城県七ヶ浜町



NaNa5931のみなさん



きぼうの桜、2017年4月2日・福島県福島市



日本宇宙少年団福島分団のみなさん

宇宙桜大使ソラ



合唱



継石

2018年2月26日・岩手県釜石市・唐丹中学校

学校が甦った！



継石



卒業記念植樹をする三年生たち

2018年4月11日・福島県浪江町



大平山霊園コミュニティ広場



宇宙桜大使ソラ



滝沢一美
富岡副町長

渡辺英子
北杜市長

宮口勝美
浪江副町長

2018年4月11日・福島県富岡町



学校に隣接した公園の植樹場所



宇宙桜大使ソラ

2018年4月14日・岩手県釜石市・世界遺産



世界遺産前の広大な緑地



贈呈元・福島県三春町 鈴木義孝町長
釜石市 野田武則市長 が固い握手



栗林小学校の全校生徒



継石まわし



♪きぼうの桜を大合唱

2018年4月18日・福島県川俣町



コンフルエンシアジュニアのこどもたち



協カ・ライオンズクラブ国際協会332-D地区

川俣中央公園の植樹場所に描かれた紫陽花のハート



仁淀川町から 1,100kmの陸送作戦



佐藤金正町長



長谷川代表

竹本雅浩
教育長

菅野令夫人

菅野文吉
ガバナー

大石弘秋
仁淀川町長

片岡廣秋
副町長

大野敏光
前教育長



コンフルエンシアジュニアの子供達

2018年3月6日・鳥取県湯梨浜町

東郷湖を望むハート



ドローンで記念撮影



桜小学校跡の公園

きぼうの桜を歌う東郷小学校6年生



2019年2月18日・兵庫県南あわじ市・福良小学校

南あわじ市は、きたるべき南海トラフ地震の津波に備え、避難場所となる高台の小学校に、きぼうの桜を植え、防災のシンボルとして育てることとした。スペースシャトル型の石碑は南淡ライオンズクラブからの寄贈



2019年3月1日・山梨県北杜市・甲陵高等学校



北杜市の名峰・甲斐駒ヶ岳(2967m)



継石



渡辺英子市長の祝辞



渡辺英子北杜市長

桜守
三枝基治先生

長谷川洋一
ワンアース代表



この日卒業した3年生たち

2019年3月11日 福島県飯舘村・飯舘中学校



2019年3月13日 福島県南相馬市・小高区4小学校



宇宙桜大使ソラ

苗の贈呈者・多摩商工会議所
松浦成業専務理事、伊野弘明会頭



南相馬市
大和田博行教育長



2019年3月21日 宮城県名取市 関上中学校&墓地公園

継石を受取る
生徒代表



山田司郎
名取市長

恒例の継石回し



市長と生徒で継石埋設



宇宙桜大使ソラ



関上中生徒(当年卒業生)全員で水遣り



ソラと遊ぶ子どもたち



北杜市代表 名取市 ワンアース代表
浅川林政課長 山田司郎市長 長谷川洋一

きぼうの桜
(宇宙桜大使)

2019年4月6日 埼玉県吉川市・関公園



街中に
巨大なハート
きぼうの桜

吉川市関公園に現れた巨大ハート



金井宇宙飛行士の掛け声に合わせて紙飛行機発射



継右を手から手へ回す子どもたち



同時に行われた
JAXA金井宜茂宇宙飛行士の講演会

お帰りなさい！金井宇宙飛行士
～ようこそ！吉川市へ！～



継右の贈呈



中原恵人市長
に懐くソラ

2017年8月21日(月) 七ヶ浜国際村(宮城県七ヶ浜町)にて、第1回きぼうの桜サミットが開催されました。
このサミットは、きぼうの桜計画に参加する全国各地の広域交流を創造する目的で、第一回目となる今回は、七ヶ浜町のほか、岩手県洋野町、宮城県気仙沼市、福島県檜葉町と福島市、そして兵庫県淡路市から各代表が参加しました。

寺澤薫・七ヶ浜町長を中心に出演者たち



交流には宇宙桜を彩る市民文化が欠かせません。そこで、今回は、歌と物語を用意しました。歌は、村田さち子作詞、しゅうさえこ作曲、白石哲也編曲による合唱曲「きぼうの桜」の舞台お披露目とし、作曲家しゅうさえこ先生のソロに合わせて地元劇団NaNa5931の子どもたちが、天使のような衣装を着て大合唱してくれました。



村田さち子 (詩人)

しゅうさえこ (歌手)

第1回 きぼうの桜サミット in 七ヶ浜 2017年8月21日 宮城県七ヶ浜町 参加人数:6地域100人

七ヶ浜の劇団NaNa5931



オープニングは海が見える舞台上で



作詞者・作曲者を囲んで



合唱曲きぼうの桜
村田さち子作詞
しゅうさえこ作曲

合唱曲「きぼうの桜」の楽譜 (カワイ出版)



各地代表、左から ワンアース長谷川、宮城県七ヶ浜町・寺澤薫町長、宮城県気仙沼市・菊田忍公民館長、兵庫県淡路市(株)夢舞台・松林真弘部長、福島県檜葉町・松本幸英町長、岩手県洋野町・日當博治副町長、福島県福島市・ふくしま飛行協会の甚野源次郎顧問

三菱財団様助成事業「きぼうの桜物語公募」の表彰式
左から 波多野愛さん(つくば市)、斎藤喜章さん(福島市)、菊田忍さん(気仙沼市)



受賞者の三人と審査員(右の5人)

サミットが終幕する頃、31日連続雨だったこの地方にも遂に薄日が差し、希望の光が見えてきました。末筆になりましたが、今回のサミット実現のために助成くださった公益財団法人三菱財団様、そして共催してくださった七ヶ浜町に熱く御礼申し上げます。



山崎直子宇宙飛行士からメッセージ

2018年5月20日 淡路島夢舞台国際会議場において 第2回きぼうの桜サミットが開催されました。9自治体のトップらが集まる貴重な場で、災害の教訓を水平垂直展開して活かすための広域交流の重要性を認識しました。



会議場を埋め尽くした300人の聴衆



きぼうの桜計画のテーマソングは、今回は地元淡路の大人と子どもが協力して演奏してくれました。サンシャイン少年少女合唱団と、淡路声楽セミナーの皆さんでした。



パネルディスカッション

守本憲弘・南あわじ市長から第2回きぼうの桜サミット共同宣言を発表していただきました。



第2回 きぼうの桜サミット in 夢舞台 2018年5月20～21日 兵庫県淡路市 参加人数：9地域300人



きぼうの桜の意味を全身で語る子どもたち



基調講演は
洋野町の
日當博治
副町長



復興する各地の皆さま
交流会ではざっくばらんな本音の交流も



今回のサミットには、これまでに、きぼうの桜を植えた各地の代表が駆けつけてくださり、さらに、南海トラフ地震に備える淡路島三市の長が参集し、広域交流による地域振興と防災協力について熱く議論しました。



各地代表、左から 兵庫県南あわじ市・守本憲弘市長 兵庫県洲本市・竹内通弘市長 兵庫県淡路市・金村守男副市長 兵庫県丹波市・谷口進一市長 鳥取県湯梨浜町・上井明彦企画課長 福島県福島市・齋藤喜章NPOふくしま飛行協会理事長 福島県楡葉町・松本幸英町長 宮城県七ヶ浜町・寺澤薫町長 岩手県洋野町・日當博治副町長 ワンアース・長谷川洋一代表理事 兵庫県・吉村文章淡路県民局長 株式会社夢舞台・藤井英映社長

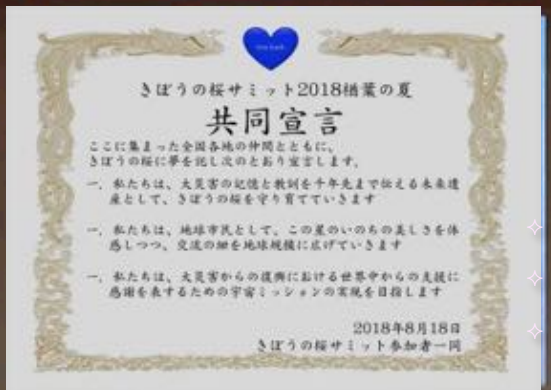
サミットは毎年持ち回りで開催することになっておりますが、今年はいよいよ、東日本大震災から復興する福島県の楡葉町が名乗りを上げ、松本幸英町長みずから、8月18日(土)に開催することを宣言しました。



15地域の代表が集まり、多くの中高生も参加のもと、大震災の記憶と教訓を風化させずに後世に伝えるための広域協力を話し合いました。今回は、山梨県北杜市立甲陵高等学校、宮城県気仙沼市立大島中学校、そして宮城県七ヶ浜町婦人会の皆さまがバスを仕立てて大勢で参加してくださいました。福島浜通りからは、ふたば未来学園高等学校、榎葉中学校から多くの生徒が参加。18日午前の文化祭では、榎葉町天神太鼓チーム、榎葉・富岡・浪江各町のよさこいチームが熱い復興パフォーマンスを競演し、午後のフィナーレでは昨年の第一回サミット同様、宮城県七ヶ浜町の劇団NaNa5931が、華やかな歌のステージを繰り広げてくれました。



パネルに登壇した中高生代表4人
共同宣言を発表してくれました



山崎直子宇宙飛行士から、お祝いのビデオメッセージも♪

きぼうの桜サミット共同宣言
 私たちは、大災害の記憶と教訓を千年先まで伝える未来遺産として、きぼうの桜を守り育てていきます。
 私たちは、地球市民として、この星のいのちの美しさを体感しつつ、交流の絆を地球規模に広げていきます。
 私たちは、大災害からの復興における世界中からの支援に感謝を表すための、宇宙ミッションの実現を目指します。



各地から参集した中高生たち

きぼうの桜サミット2018「榎葉の夏」 2018年8月17～19日 福島県榎葉町 参加人数:15地域300人



各地代表：左から 鳥取県湯梨浜町・三ツ井和彦係長 福島県福島市・甚野源次郎NPOふくしま飛行協会顧問 福島県浪江町・本間茂行副町長 福島県富岡町・滝沢勝美副町長 岩手県洋野町・日當博治副町長 埼玉県吉川市・中原恵人市長 福島県榎葉町・松本幸英町長 中学生&高校生代表(高橋理央、雨宮優花、水上雄介、佐々木健人) 山梨県北杜市・堀内正基教育長、小尾和正甲陵高校教頭 宮城県気仙沼市・宮崎明雄大島中学校長 宮城県七ヶ浜町・寺澤薫町長 高知県仁淀川町・大野敏光前教育長 兵庫県淡路市・松林真弘(株)夢舞台部長 兵庫県南あわじ市・守本憲弘市長 福島県川俣町・菅野文吉ライオンズクラブガバナー ワンアース・長谷川洋一代表理事



サミットの華 劇団NaNa5931(七ヶ浜町)



北杜市立甲陵高校 ♪ We're all in this together

北杜市立甲陵高校 箏曲部

大島中学校 島中ソーラン演舞



榎葉町天神岬の きぼうの桜(宇宙桜)前で集合



フィナーレでは中高生が全員舞台上がり、きぼうの桜計画のテーマソングを合唱しました

